

2023年度 基本方針・事業計画

持続可能な組織運営委員会

【基本方針】

委員長 岩野 里香

(ミッション) 「持続可能な組織へ更なる発展への道を切り開くため、知識を深め土台をつくる。」

一般社団法人柏崎青年会議所(以下、本会議所)は、「明るい豊かな社会の実現」という共通目的をもって、「修練」「奉仕」「友情」の三信条を基本として活動しています。

本会議所では、近年、会員数の減少により現体制の永続的な運営が困難であることが課題となっています。こうした中で「明るい豊かな社会の実現」のために時代や社会情勢や地域に応じ、率先して実施していく戦略として2022年度に中期ビジョン・政策提言の策定を行いました。

今年度は、本会議所としてさらにヒト・モノ・カネのリソースが最適化された環境整備を進めていく必要があります。人口減少・高齢化により人材の不足、また新型コロナウイルス感染症の拡大による影響でリアルとオンラインの併用が進み、デジタル技術の必要性が増しています。その中で柏崎刈羽では、デジタル技術への理解不足から適切な道筋が描けていない組織も見受けられます。そこで当委員会では、柏崎刈羽の青年経済人として率先してDXの実装を目指す最初の一步を踏み出します。私たちがおもしろい、好き、やってみよう、と心が動くように、DXとは何かを示し、導入による未来予想図を描き、デジタル技術導入に向けた理解を深めることのできる機会を提供します。

さらに持続可能な組織としていくために、本会議所を構成する委員会間の連携、周辺組織との連携が必要と考えます。そこで、当委員会は本会議所内の全ての委員会を自発的にサポートしていきます。周辺組織とは今後の連携を見据えた足がかりになる活動を行います。

最後に、組織の運営をつかさどる総務として、機能面だけではなく本会議所のメンバーがおもしろい、好き、心を燃やせるものに出会い、さらにはその思いを伝播していけるような持続可能な組織の発展を先導していきます。

・JCハンドブック発行(1月)

メンバー同士が情報共有を行い、本会議所活動を円滑に行えるように発行します。また、内容の一部をWEBサイト・SNSで公開することにより、本会議所現役世代の想いを卒業会員に発信します。

・新年通常総会の主管(1月)・9月通常総会の主管(9月)

厳粛な審議が行えるよう、円滑な運営を図ります。

・担当例会(8月)

DXとは何かを示し、導入による未来予想図を描き、デジタル技術導入に向けた理解を深めることのできる機会を提供します。

・新入会員育成勉強会(10月)

新入会員に本会議所の魅力を伝えモチベーションをあげながら、各々が改めて本会議所の存在意義を考える勉強会を行います。

・卒業式の主管(12月)

卒業生の功績を振り返り、称え、感謝の気持ちをもってお送りします。

・ホームページの管理・更新

本会議所の活動を地域に発信するため、WEBサイトの管理・更新を行います。

・シニアクラブ交流会(11月)

本会議所をご卒業された諸先輩方をお招きし、現役メンバーとの交流を図ります。